



DALI EPIKORE 11

お取扱説明書

JA



目次

1. はじめに	2
2. EPIKORE 11 Accessory Kit	3
3. スピーカーのご開梱	4
4. スピーカーの位置決め	9
5. スピーカーのご接続	10
6. スピーカーのご使用	12
7. お手入れ・メンテナンス	13
8. 廃棄処分	13
9. 仕様	14

1. はじめに

この度はDALI EPIKORE 11をお選びいただきありがとうございます。
 とうございます。

DALIは、ご家庭での音楽体験をより豊かなものにするために、継続的に取り組みを続けていることで、世界中でお引き立てを賜っており、DALI EPIKORE 11は、DALIの並々ならぬ取り組みによって生まれました。

DALI EPIKORE 11は、正しくご設置いただくことで最高の性能を発揮する高性能スピーカーです。そのため、スピーカーをご開梱、ご設置、ご使用いただく前に、本お取扱説明書をじっくりとお読みいただくことをお勧めいたします。

DALI EPIKORE 11は大変重いです。そのため、破損やお怪我をされてしまうリスクを最小限に抑えるために、ご開梱の手順にご慎重に従ってください。

DALI EPIKORE 11スピーカーを、末永くお楽しみいただけますと幸いです。

2. EPIKORE 11 Accessory Kit

DALI KORE EPIKORE 11Accessory Kitには、スピーカーをインストールしてパフォーマンス最適化するために必要なツールと付属品が含まれています。以下に、Accessory Kitの内容をお示ししております。

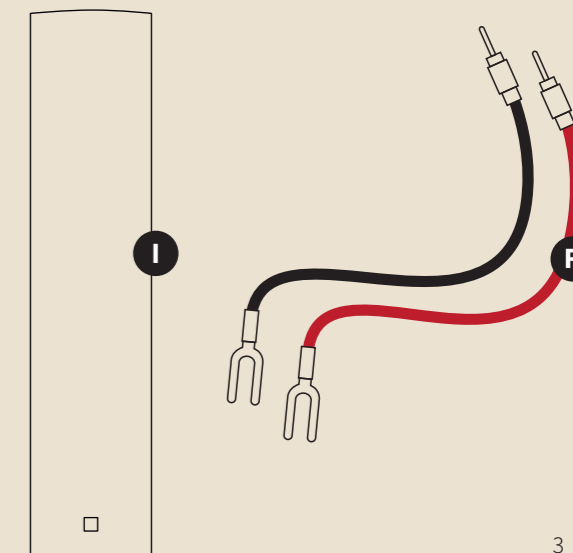
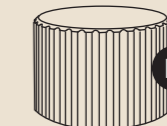
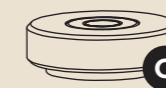
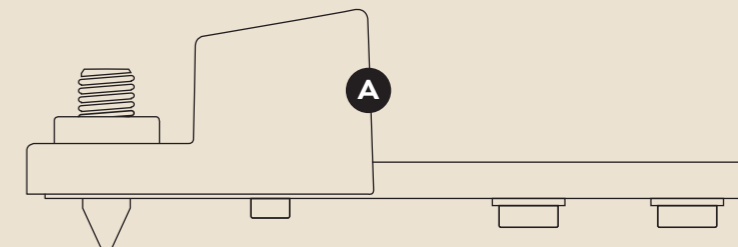
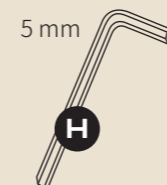
！ 今後、DALI EPIKOREスピーカーの場所を移動させるご予定がございましたら、梱包材を保管しておくことをお勧めいたします。

ドキュメントパック

- 1x お取扱説明書
- 1x インレイカード
- 1x クリーニングクロス

付属品ボックス:

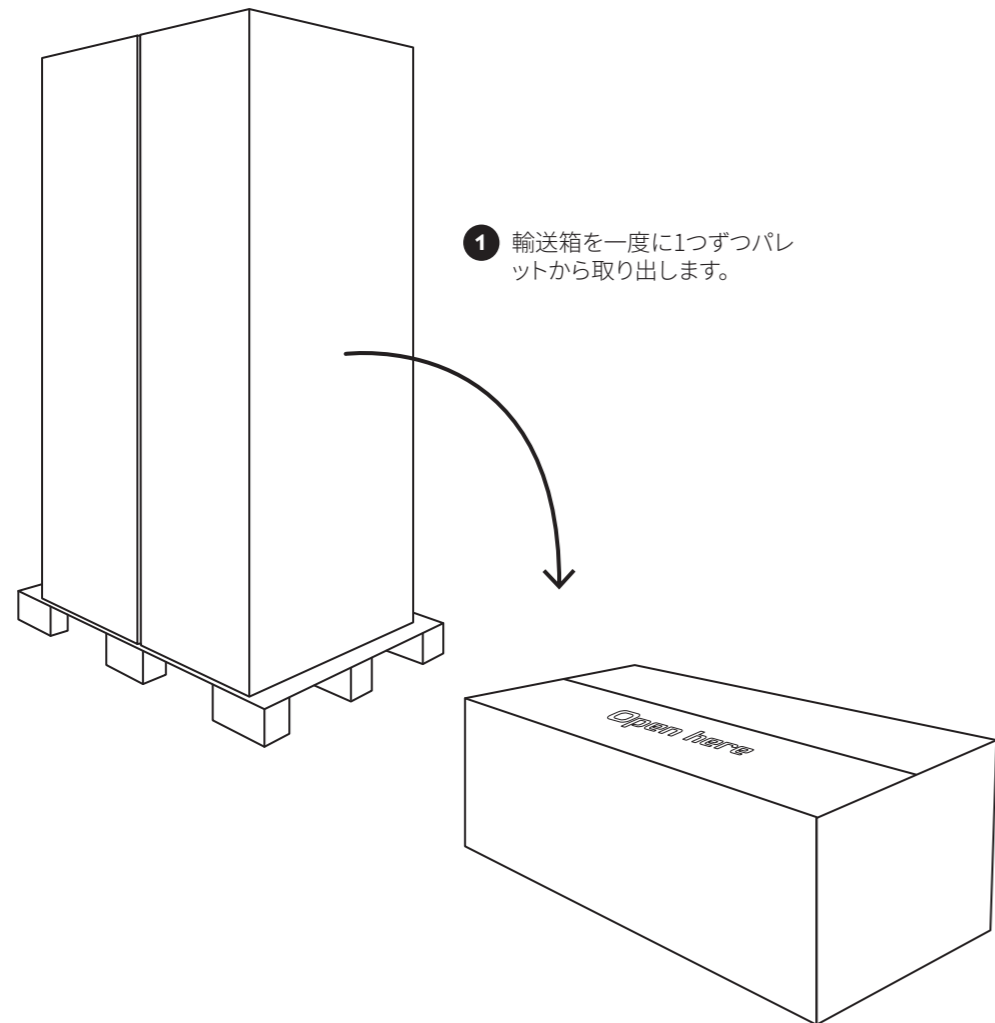
- 4x スパイクアウトリガー (転倒防止) (2ペア) **A**
- 4x ロックナットつまみネジ **B**
- 4x マグネット式スパイク足 **C**
- 8x M8×20mmネジ **D**
- 8x M8ワッシャー **E**
- 2x ターミナルジャンパー **F**
- 2x 床保護パッド **G**
- 1x 5mmアーレンキー (六角レンチ) **H**
- 1x マグネット式フロントグリル (輸送箱の中にございます) **I**



3. スピーカーのご開梱

DALI EPIKORE 11スピーカーは、意図された最終位置のお近くで開梱されることをお勧めいたします。DALI EPIKORE 11スピーカーは、1つのユーロパレット(ヨーロッパ圏の物流基準として採用されている木製の台)に直立させて、ペアで納品されます。

EPIKORE 11スピーカーは重いため、ご開梱の際はお二人で行う必要があります。

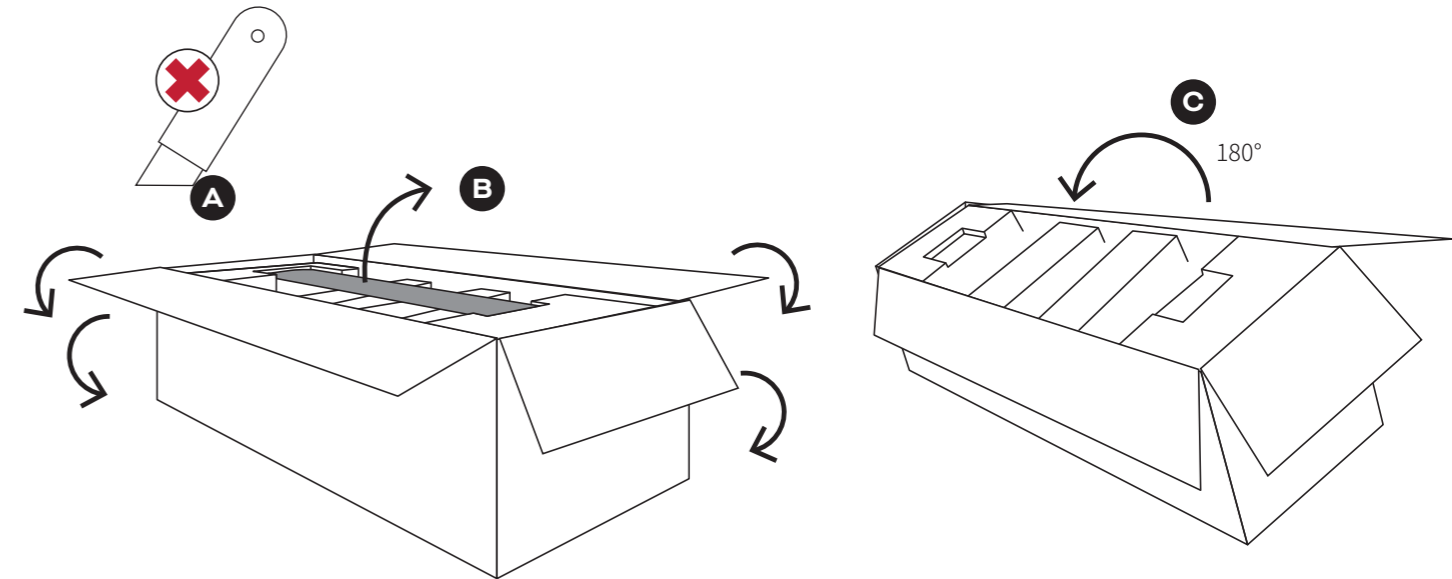


! ご設置される際にご支援が必要な場合は、お近くのDALI販売店にご相談くださいませ。

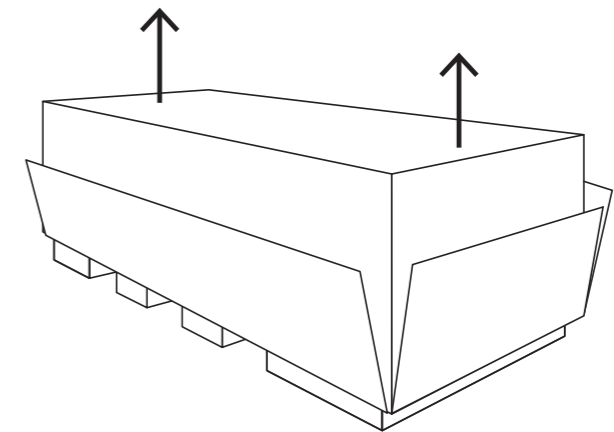
- 2 EPIKORE 11の輸送用箱を背面を下にして、慎重に箱を開けます。段ボールのフラップ(ふたの部分)を下に曲げて、箱が完全に開いていることを確認します。A

EPIKORE 11のグリル(スピーカーの音が出る部分を覆っているカバー)を箱から持ち上げて、邪魔にならない場所に置きます。B

ゆっくりと箱を180度ひっくり返し、段ボールのフラップは開いたままにするようにします。C

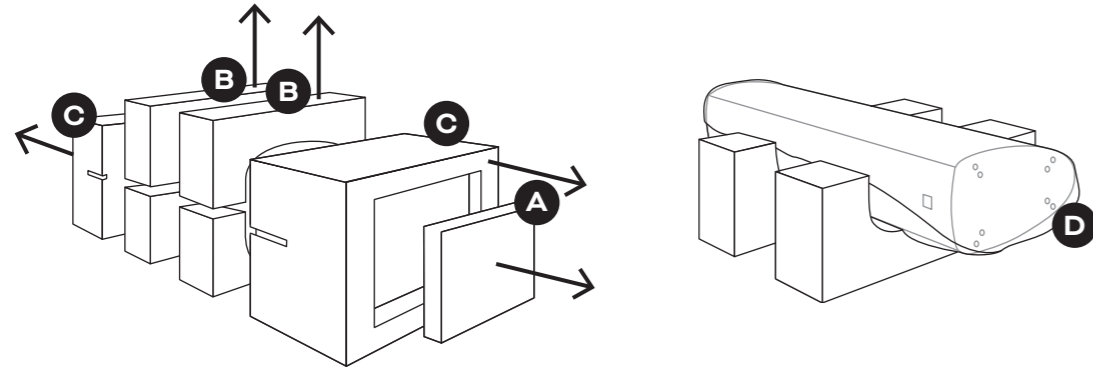


- 3 箱は前面が下になっている状態で持ち上げて取り外すことができ、EPIKORE 11は内部パッケージに保持されたままになります。



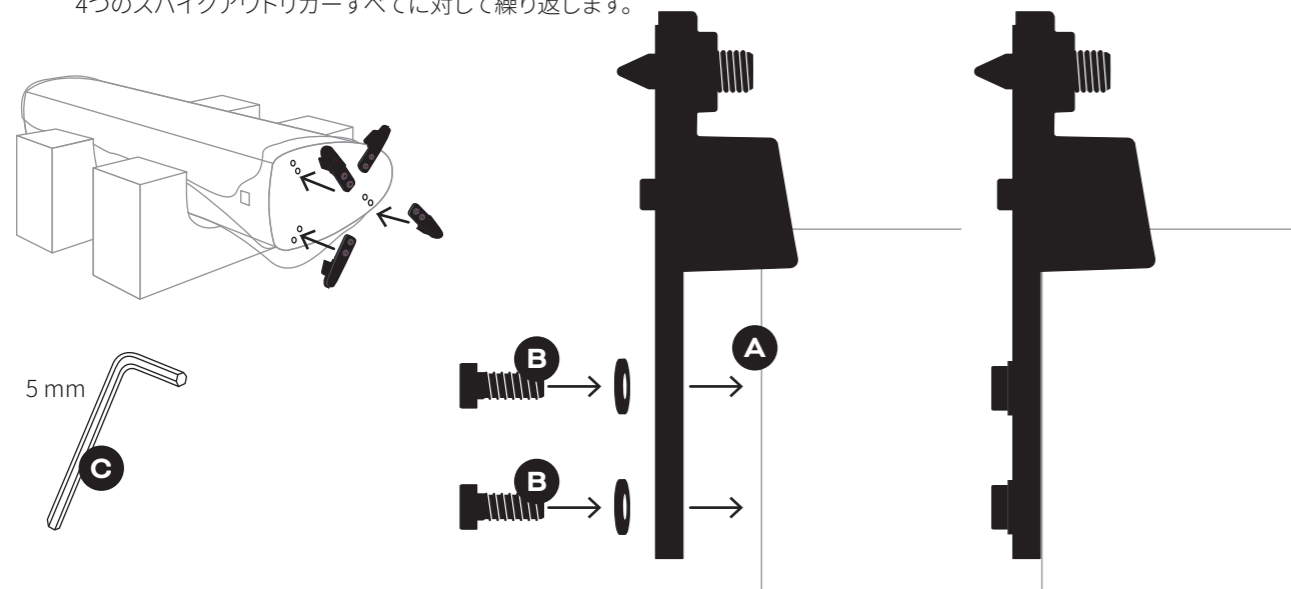
4 付属品の箱を取り外します。**A**

中央のパッキングブロックの上半分**B**と2つのパッキングのエンド(末端)キャップ**C**を取り外し、残りの中央のパッキングブロックでEPIKORE 11を支えたままにします。スピーカーの底にあるキャビネット保護布を開きます**D**。

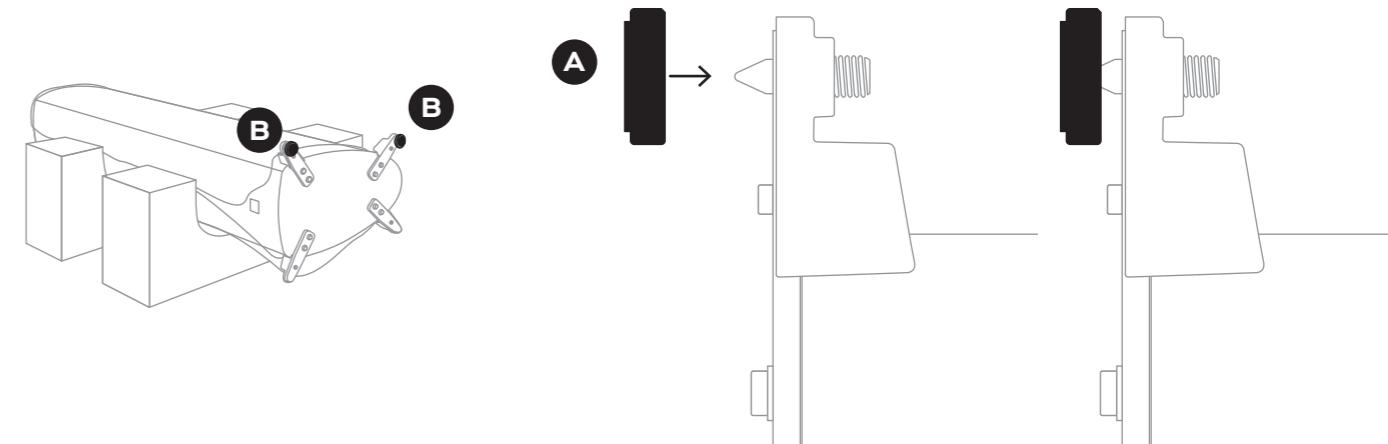


5 スパイクアウトリガー**A**をEPIKORE 11の底部パネルの所定の位置に配置し、取り付けネジ**B**と5mmアーレンキー**C**を使用して所定の位置に固定します。ネジは完全に締めてください。

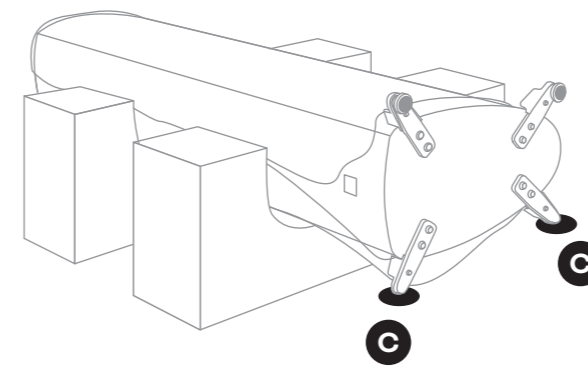
4つのスパイクアウトリガーすべてに対して繰り返します。



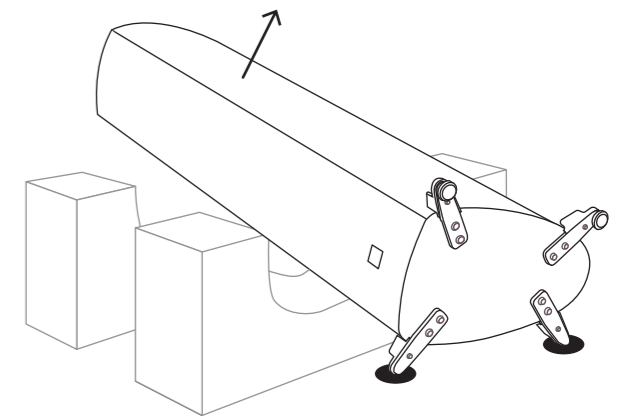
6 2つの磁気スパイク足**A**をスピーカーの上面側にあるスパイクアウトリガー**B**に取り付けます。



7 2つの床保護パッドを床に最も近いスパイク足に貼り付けます**C**。



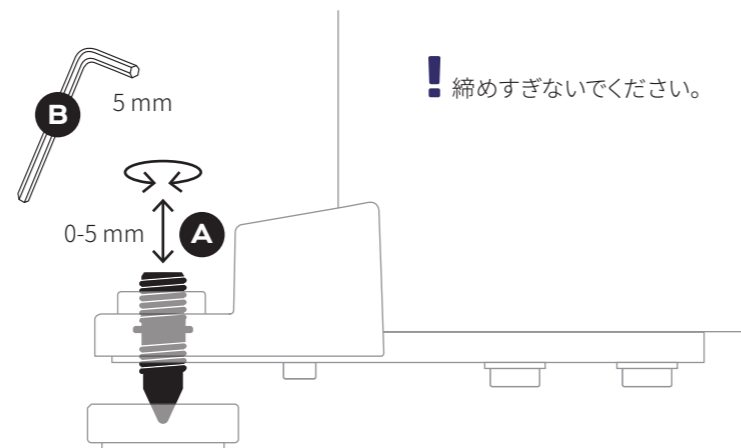
8 EPIKORE 11のキャビネット保護布を取り外し、スピーカーを動作位置の直立位置まで慎重に持ち上げます。



- 9 磁気スパイクプロテクターが取り付けられた状態でEPIKORE 11を慎重に横に傾けると、床保護パッドを取り外すことができます。

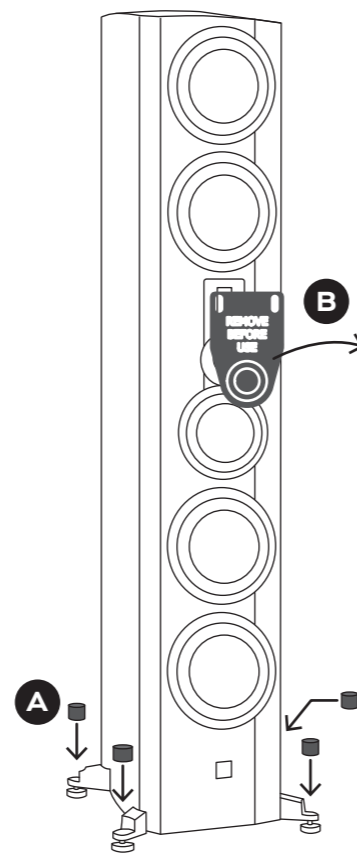
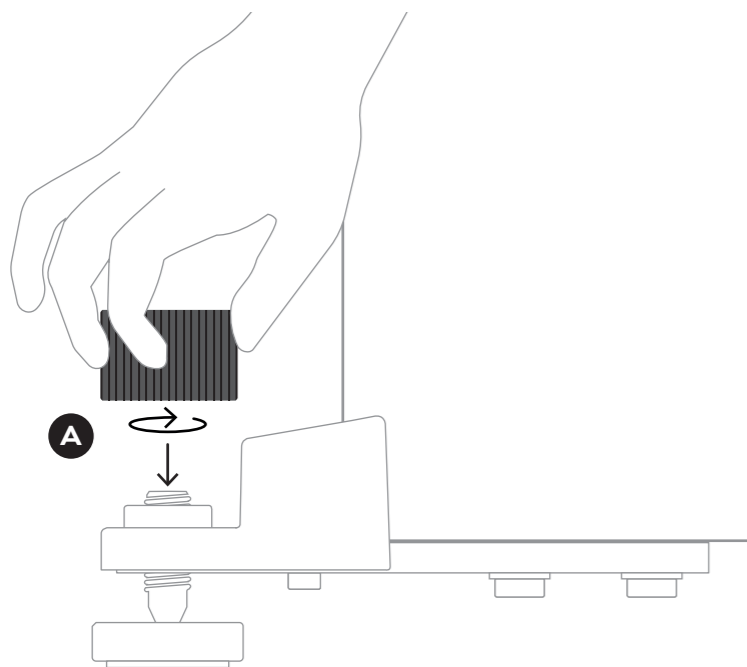
磁気スパイクプロテクターをご使用の場合は、スピーカーを片側に傾けた状態でスパイクの下に配置できます。

5mmアーレンキーを使用して、スピーカーが安定するようにスパイクAを調整します。B



- 10 ロックナットのつまみネジAを手で各スパイクの上部にねじ込みます。

EPIKORE 11のツイータードームプロテクターBを取り外します。



4. スピーカーの位置決め

本章では、DALI EPIKORE 11スピーカーをお聞きになるお部屋に配置する方法についてご説明いたします。スピーカーの性能に慣れるにつれて、位置の調整が必要になる可能性が高いため、前の段落でご説明したスパイク足の調整手順を再検討していただく必要がある場合がございます。

どのようなスピーカーであっても、音はご設置された空間や位置によって影響されます。ほんの少しだけ位置をお動かしになられた場合でも、音に大きな影響を与える場合がございます。また、じゅうたんをお敷きになったり、厚手のカーテンをお閉めになられるなど、お部屋に何か変化がございます場合も、影響を受ける場合がございます。

EPIKORE 11スピーカーを3~5メートルお離しになって、お部屋の角から十分にお離しになり、後壁から1~2メートルお離しになってご設置ください。スピーカーと後壁との距離は、お聞きになる空間での性能にお慣れになってくるにつれて、最もご調整されることになると思われる場所です。

お聞きになる主な位置は、スピーカー間の中心、つまり、スピーカー間の距離とほぼ同じ位置にされる必要があります(図1)。

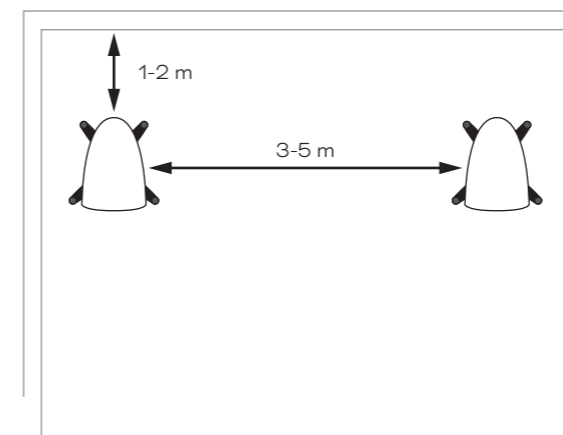
DALIスピーカーは広い音響拡散性を持つように設計されておりますので、DALI KORE 11スピーカーをお聞きになる主な位置に向けて角度をおつけにならない(内側にお傾けにならない)ことをお勧めいたします。

各DALI EPIKORE 11スピーカーは、音響的に似たようなご環境にご配置になるようにしてください。カーテン、窓、本棚など、お近くにご置きますものはすべて、スピーカーの音響性能に影響を及ぼす場合がございます。

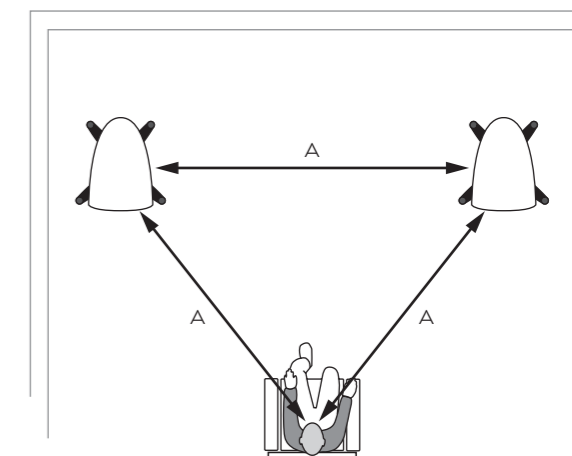
DALI EPIKORE 11スピーカーを壁の境界にお近づけになられると、音楽の低域要素がより際立つようになります。これは一見、音を良くしているように見える場合もございますが、音楽の透明感や正確さが犠牲になってしまう場合がございます。

図1: 位置決めガイドライン

スピーカーの位置決め



最適なリスニングポジションを探す



5. スピーカーのご接続

各DALI EPIKORE 11スピーカーには、背面接続パネルに2対のバイディングポスト(コネクタ)端子が取り付けられています。上部の端子ペアはミッドレンジおよびハイブリッドツイーターモジュールに接続され、下部の端子ペアは低音ドライバーに接続されます。

付属品セットには、スピーカーごとに2つのターミナルジャンパーが含まれており、これを使用してプラスとマイナスのバイディングポストのペアを接続できるため、各スピーカーを1つのパワーアンプに接続するのに必要なのは、1本のツイン・コア・スピーカー・ケーブルだけです。端子ジャンパーをお取り外しになられる場合、2本のツインコアスピーカーケーブルが必要になり、1台のパワーアンプからの出力を「バイワイヤ(2組の接続線)」形式で共有いたします。

図2にシングルワイヤ、バイワイヤ、バイアンプの接続形式をお示しいたします。

DALI EPIKORE 11スピーカーをご接続になるスピーカーケーブルの仕様や種類は、オーディオ性能に影響を与えることがございます。最良の結果をお楽しみいただくために、導体断面積2.0mm²以上の高品質なケーブルをご使用ください。各スピーカーケーブルは同程度の長さで、20m未満にしてください。DALI EPIKORE 11の

販売店では、お客様のセットアップに最適なスピーカーケーブルにつきまして、喜んでアドバイスもさせていただきます。

DALI EPIKORE 11スピーカーをアンプにご接続される際に、まずスピーカーケーブルとスピーカー端子をご接続ください。「プラス」とマークされた(または赤色の)ケーブル線がプラス(赤)のスピーカー端子に、「マイナス」とマークされた(または黒色の)ケーブル線がマイナス(黒)のスピーカー端子に接続されていることをご確認ください。

DALI EPIKORE 11の接続端子は、剥がされたケーブル、4mmプラグ、Yラグケーブルをご使用いただけます。

ここでは、各タイプのご接続方法をご説明いたします。

- 剥がされたケーブル: スピーカー端子のネジを完全にお緩めになってください。剥がされたケーブル素線をより合わせてください。その際に、外れた線がないことをご確認ください。次に、ケーブルを端子の穴に挿入いたします。最後に、端子を、剥がされたケーブルにしっかりと締め付けます。最初にお締めになられた後すぐに、また、その後も定期的に、端子の締め具合をご確認されることをお勧めいたします。

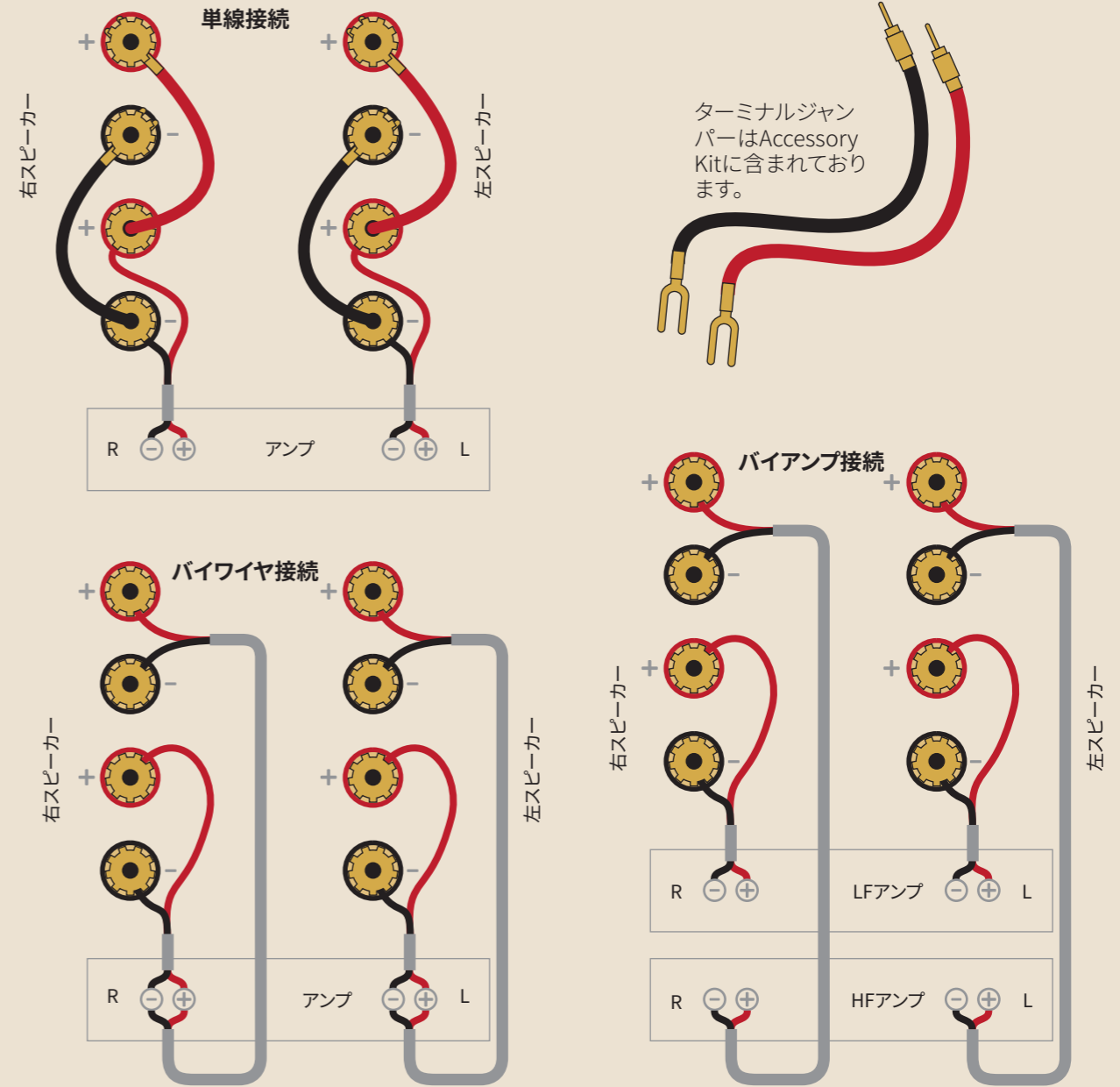
- 4mmプラグ: プラグは、スピーカー端子の端に直接差し込んでください。
- Yラグケーブル: スピーカー端子のネジを完全にお緩めになり、各Yラグケーブルのアームを端子の両側に配置いたします。Yラグケーブルは、端子を締めて固定いたします。最初にお締めになられた後すぐに、また、その後も定期的に、端子の締め具合をご確認されることをお勧めいたします。

DALI EPIKORE 11スピーカーにケーブルを接続されましたら、それらをアンプの出力端子に接続することができます。接続をされる前に、アンプの電源が切れていることをご確認ください。

左スピーカーからのケーブルはアンプの左チャンネル出力端子に、右スピーカーからのケーブルはアンプの右チャンネル出力端子に接続いたします。「プラス」とマークされた(または赤色の)ケーブル線がプラスのアンプ出力端子に、「マイナス」とマークされた(または黒色の)ケーブル線がマイナスのアンプ出力端子に接続されていることをご確認ください。

! バイワイヤやバイアンプをご使用の際は、必ず端子間のジャンパーをお外しになってから、スピーカーケーブルをご接続ください。

図2: スピーカーのご接続



6. スピーカーのご使用

DALI EPIKORE 11スピーカーをお聞きになる空間にご設置され、1台または複数のアンプにご接続されましたら、次はいよいよお楽しみいただく段階です。ここで、お気に召されている音楽をお探しになり、お席にお座りになって、お客様の音楽コレクションを再発見されるご準備をしてください。

フロントグリル

フロントグリルのご使用は任意です。グリルをお取り付けになるには、マグネットがグリルを所定の位置に引っ張るまで、グリルをフロントバッフル(取り付け土台)のお近くにご慎重にお動かしになってください。グリルをお取り外しになるには、グリルの上部をご慎重に引っ張ってお緩めになってから、お取り外しください。

慣らし運転

DALI EPIKORE 11スピーカーは、最適な性能を発揮するまでに、特に輸送中や保管中に長時間低温にさらされた場合に、「慣らし運転」が必要です。この慣らし運転の期間は、ご使用頻度やご再生音量によって異なりますが、最大100時間ご使用いただくと、DALI EPIKORE 11スピーカーの性能が十分に発揮されるとご期待ください。スピーカーの寿命は、他の多くの機械装置と異なり、定期的にご使用いただくことで延びます。

ご注意事項

アンプが十分なパワーを供給できると、DALI EPIKORE 11スピーカーは非常に大きな音量レベルにご対応できます。一方で、大音量で長時間音楽をお聴きになると、聴力を損なう可能性がございますので、ご注意ください。また、ご一緒に住んでおられる方やお近くの方々へもご配慮ください。DALI EPIKORE 11スピーカーの音が歪んできましたら、アンプの電力がご不足されているサインです。スピーカーやアンプをご破損されませんように、音楽の歪みがなくなるまで音量をお下げください。



DALI EPIKOREマニュアル

7. お手入れ・メンテナンス

DALI EPIKORE 11スピーカーは特別なメンテナンスやお手入れは必要ではございませんので、ご自宅の貴重な家具と同じようにお扱ってください。乾いた柔らかい布でキャビネットのホコリをお取り除きになり、湿らせた柔らかい布に、研磨剤を含まないご家庭用の中性洗剤を含ませてお拭きになってください。バスやミッドレンジドライバー(駆動部)のコーンは非常に壊れやすいので、埃をお払いになる際にはご注意ください。また、ツイータードームとリボンツイーターには完全に触れないようにすることをお勧めいたします。

8. 廃棄処分

DALI EPIKORE 11スピーカーを廃棄される場合は、一般のご家庭用のごみと一緒に廃棄なさないでください。EUの法律に基づき、使用済み電子製品の個別回収システムにより、EU加盟国、スイス、リヒテンシュタイン、ノルウェーの一般のご家庭では、使用済みの電子製品を指定の回収施設か小売店(同様の代替製品をご購入された場合)に無料で返却することができます。上記以外の国にお住まいのお客様は、正しい廃棄方法を決定し、環境や人体への潜在的な悪影響を防ぐために、お住まいの地域の自治体にお問い合わせください。



DALI EPIKOREマニュアル

9. DALI EPIKORE 11の仕様

周波数範囲	29 - 34.000 Hz ±3 dB
感度	89 dB @ 1 m for 2.83 V
公称インピーダンス	4 ohm
最大SPL	116 dB
クロスオーバー周波数	170 / 370 / 3,100 / 12,500 Hz
クロスオーバー原理	4½方向
推奨アンプ出力	40 - 1000 W
高周波数帯域ドライバー	10 x 55mmリボン 1 x 35mmソフトドーム
高周波ダイアフラム	平面静電リボン 柔らかい織り生地
低/中周波数帯域ドライバー	4 x 8インチ 1 x 6½インチ
低/中周波ダイアフラム	ウッドファイバーコーン
入力用接続	バイワイヤ
エンクロージャーのタイプ	バスレフ
バスレフチューニング周波数	24 Hz
推奨設置場所	床
後壁からの推奨距離	35 - 120 cm
寸法 (高さ×幅×奥行)	1602 x 422 x 554 mm 63 x 16.6 x 21.8インチ
グリルを含む重量	75.6 kg 166.6 lb
出荷時重量	176 kg (ペア) 388 lb (ペア)
仕上げ	High Gloss Black High Gloss Walnut High Gloss Maroon
付属品	お取扱説明書 インレイカード クリーニングクロス スパイクアウトリガー (2 ペア) マグネット式スパイク足 ターミナルジャンパー 床保護パッド 5mmアーレンキー (六角レンチ) マグネット式フロントグリル
スパイクネジサイズ	M12-1

本お取扱説明書に記載されている情報は、予告なく変更されることがございます。